



京の高校生「海外探Q留学」応援事業 (第1期) について

教職員対象

令和8年1月

京の高校生「海外探Q留学」推進協議会

目次

京の高校生「海外探Q留学」応援事業概要等

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募・選考及び留学計画について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 お問い合わせ先
- 4 リンク集

1

事業の概要

- 京都府内の**国・公・私立の高校生**、
特別支援学校高等部の生徒などが、
返済不要の奨学金を受けて、
海外で『**探究型**』の**留学**ができる制度
- 探究型の留学を通じて、
京都から**未来を切り拓く力を備えた人材の育成**を目的
としています。

留学を経験した高校生の感想

ジェスチャーや簡単な単語を使って乗り切った

言葉の壁を越えて理解しあえた時の喜びは、大きい

度胸がついた

英語圏以外では、英語が苦手な人もいる

間違いを恐れずに話しかけた

日本に興味のある人にたくさん会えた

日本文化を紹介し、喜んでもらった

自分の価値観が正しいとは限らない

いろんな国籍の人と友だちになった



探究型の留学とは

自分の興味・関心でテーマを決め、海外で学びを深める 探究型の留学

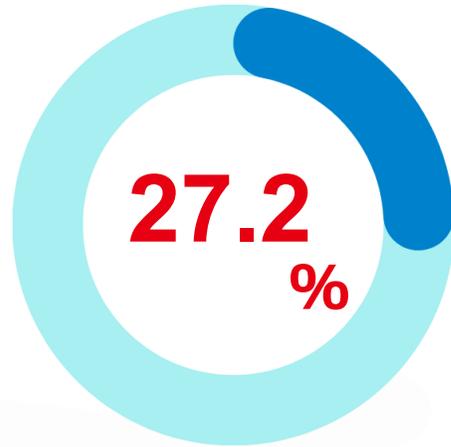
過去の探究型留学



様々な国・地域で、様々なテーマで留学をしている

変化の激しい時代に対応する

自信があると答えた高校生



海外留学**未経験者**



海外留学**経験者**

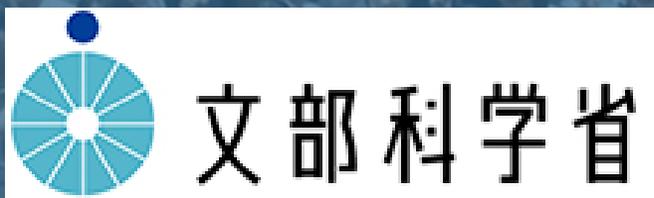
※海外留学に関する意識調査について

<https://mext.ent.box.com/s/pf8emvdu53m6tli00cpdlhjx0ihobazl>



急速に変化する社会の中で、高校生が海外留学で異文化に触れ、さらに、自ら設定したテーマで課題の解決に挑む経験は、自分自身の未来や地域の未来を切り拓く鍵





探究型の留学を希望する
高校生が、奨学金を受け
られる事業



この3年間、毎年、700名
の高校生が奨学金を受け
て、留学しています。

そこで、**京都府**では、国の  の事業に加えて、

毎年**100名**（予定）の高校生が

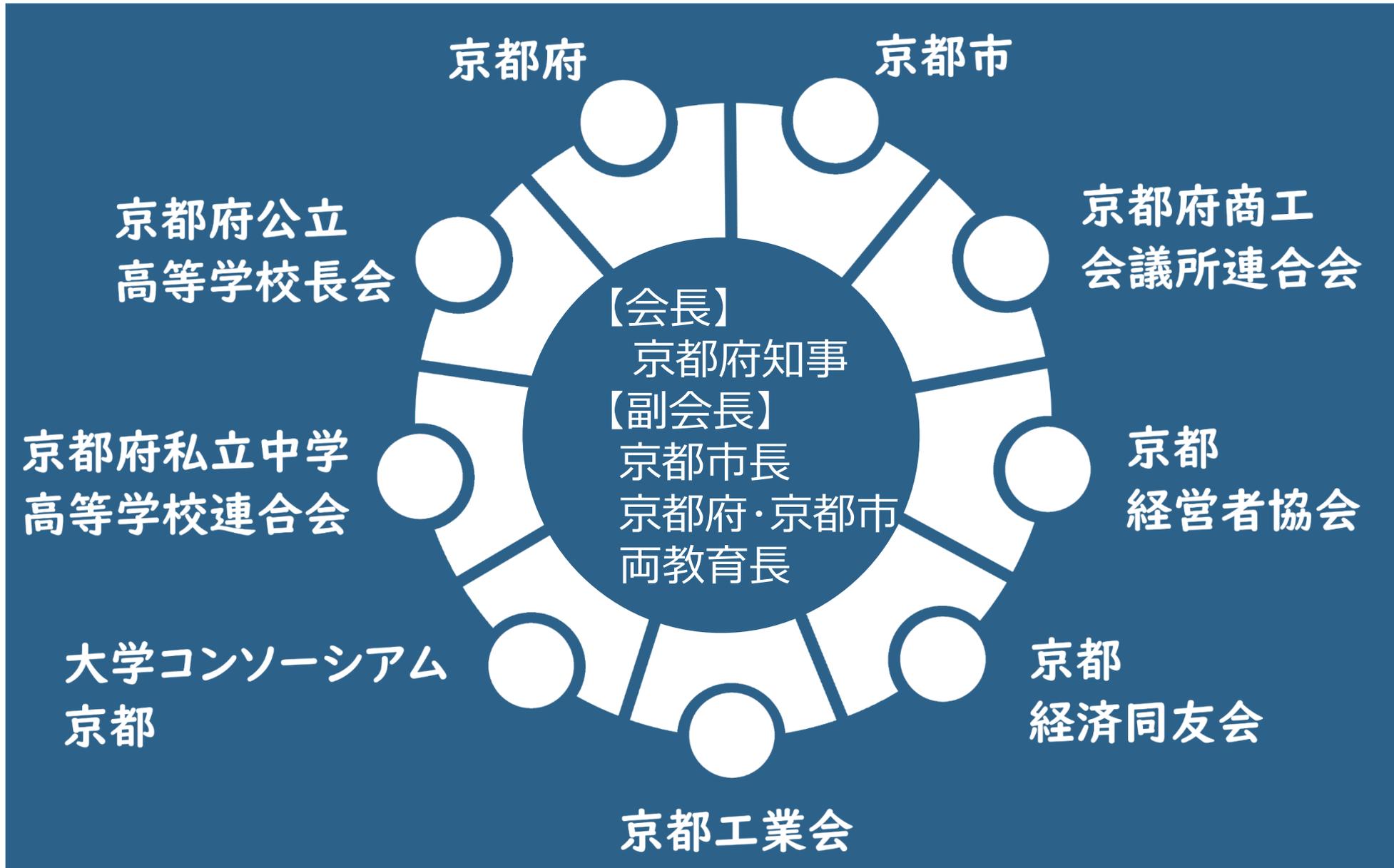
奨学金を受けて「探究型」の留学ができる、

新たな事業 『**京の高校生「海外探Q留学」応援事業**』を

令和8年度から実施します。

- 京都に愛着と誇りを持ち、京都の魅力を世界に発信する意欲をもつ人材
- 京都の地域課題を見出し、主体的に解決に取り組もうとする意欲をもつ人材
- 京都と世界のつながりを意識しながら、京都の発展や活性化に貢献しようとする人材

※ 上記に加え、募集要項に記載している「求める人材像」は、留学計画を立てる際も重要なポイントになります。



2

事業の特徴

京の高校生「海外探Q留学」応援事業の3つの特徴

1

語学力・成績不問とする「夢」や「志」を重視した留学制度

⇒ 「情熱・探究心・独自性」重視で選考

⇒ **留学プランを自分で設計**（探究テーマ、留学先・期間を自ら設定）

⇒ 企業等からの寄附による**「返済不要の奨学金」**

2

充実した事前・事後の研修

3

継続的なコミュニティの形成

1

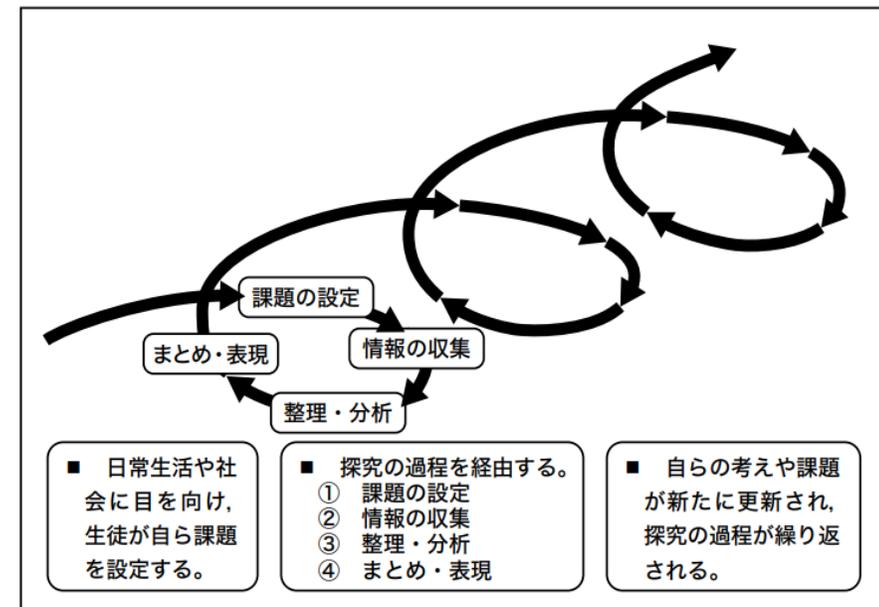
- ・語学力・成績**不問**
- ・留学計画を**自分で自由に設計**できる
- ・座学だけでない、多様な**探究活動**を支援

探究活動

自らの興味、関心に基づいて「問い」または課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく活動。

自ら「問い」や課題を設定し、試行錯誤しながら自ら答えを導き出すという「探究心」を大事にしながら行う学修活動。

探究における生徒の学習の姿



1

民間企業・団体・個人からの寄附による返済不要の奨学金・留学準備金

家計基準内

家計基準外

奨学金月額
[支給対象月1回分]留学先国・地域により
120,000円
or
160,000円

一律 60,000円

留学準備金
[定額]留学先国・地域により 210,000円 or 350,000円
(アジア地域) (その他の地域)

- ★奨学金に含まれるもの : 留学計画の実行にかかる現地活動費及び授業料相当額
- ★留学準備金に含まれるもの : 事前・事後研修参加費、往復渡航費、査証取得や予防接種等、留学準備にかかる費用の一部

※留学準備金は、円安や急激な物価高騰を鑑み、「アジア地域」は60,000円、「その他の地域」は100,000円を増額した分を含みます。

奨学金の支給総額の算出

募集要項P.11~P.14

奨学金月額

- 機構が定める家計基準と留学先国・地域によって異なる金額を適用
- 複数の留学先国・地域がある場合、
 - 留学期間(日数)が最も長い留学先国・地域の金額を適用
 - 留学期間(日数)が同じときは、金額が高い方の地域区分を適用

※支給対象の月の数に応じて奨学金月額を支給します。

支給対象月数

留学期間の日数 ÷ 31 = 支給対象月数 ※小数点以下切り上げ

支給総額

奨学金月額 × 支給対象月数 = 奨学金支給総額

<例>

奨学金月額	留学期間	留学期間(日数)	支給対象月数	奨学金支給総額
12万円	8月15日~11月1日	79日	3回分	36万円

支給対象月数:3回分



必ず募集要項で詳細を確認してください。

充実した事前・事後研修

留学前の事前研修・オリエンテーション

- アンバサダー活動の素となる地元京都の理解
- 京都代表としての意識の醸成
- 留学計画のブラッシュアップ



留学後の事後研修・オリエンテーション

- 留学経験の言語化とシェア
- 将来の目標設定
- 成果報告会に向けた準備



事前・事後研修・オリエンテーションは参加が必須です。

継続的なコミュニティの形成

本事業で採用された留学生と支援企業及び大学からなる**イノベティブ人材コミュニティ**(仮称)におけるワークショップ、探Qインターンシップ、オンラインやSNSを活用した交流などの取組

第5回「とまりぎ祭」同窓会 2019年8月31日 350人参加 @文科省



高校生コース第5期生ウェルカムパーティー 2019年6月8日 130人参加 @芝浦工業大学



第1回「トビタテ文化祭」 2020年2月16日 450人参加 @文科省



トビタテ生の留学中の写真展



ブース出展による留学の実情発表



ステージでの留学成果パフォーマンス

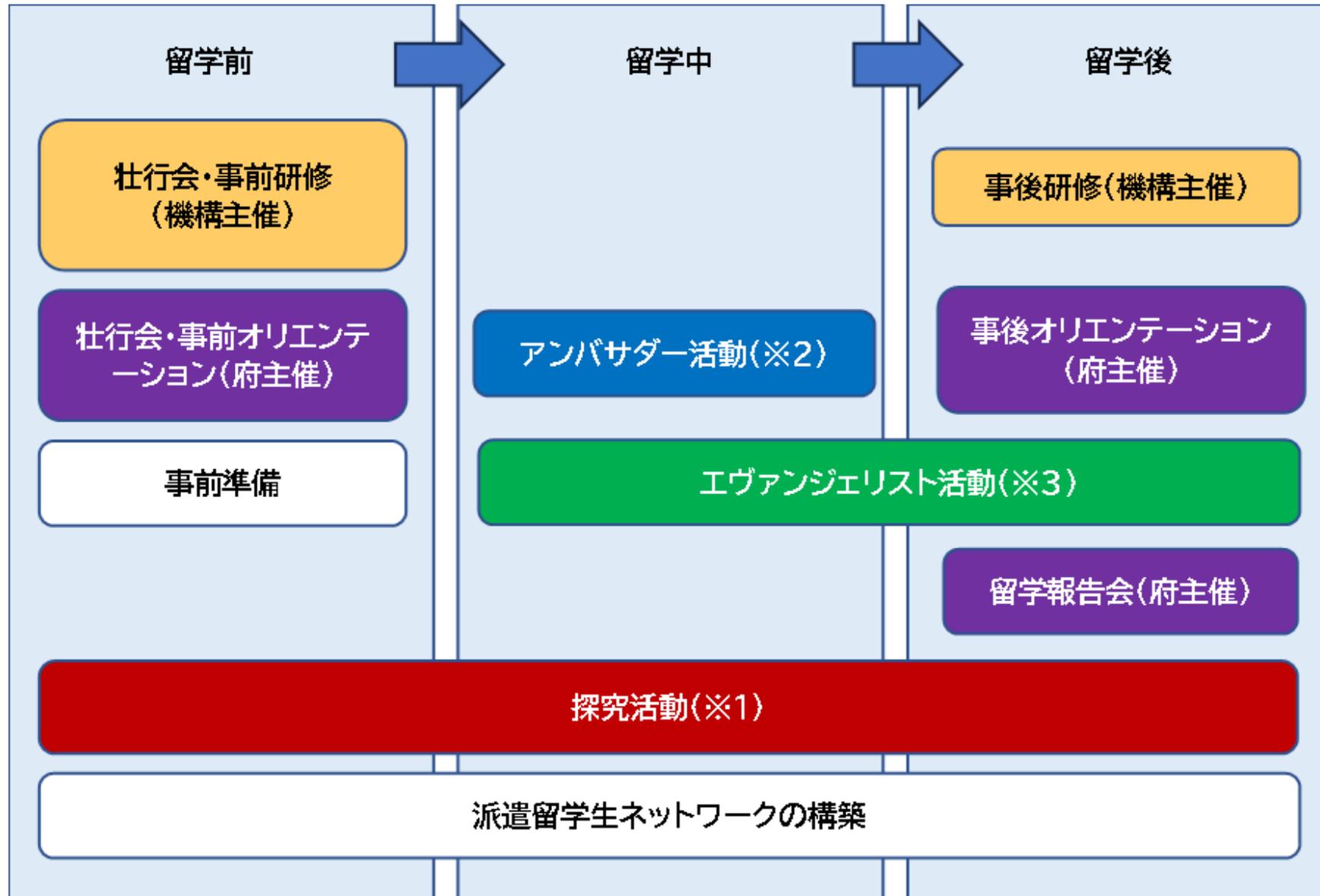


様々なトビタテ生の留学活動記録



文化庁日本博とのコラボ企画

京の高校生「海外探Q留学」応援事業全体像



3

募集コース

募集コース	採用予定人数			
	第一日程 (新高校2・3年生)	第二日程 (新高校1年生)	合計	
京の高校生探究コース (A)文化・歴史・観光 (B)環境・自然 (C)産業・メディア (D)健康・安全 (E)未来・挑戦	56人	24人	80人	
トビタテ！留学JAPAN 【高校生等対象】 (全国募集) と共通コース	STEAM	14人	6人	20人
	スポーツ・芸術			
	社会課題			
	マイ好奇心			

京の高校生探究コース

募集要項P.7~P.10

(A)文化・歴史・観光(B)環境・自然(C)産業・メディア(D)健康・安全(E)未来・挑戦から1つ、または複数選定して、テーマを定め、**京都の地域課題の解決や地域の魅力の再発見に繋がる探究活動**が含まれた留学計画。



探究活動の例

問い

「京都のオーバーツーリズムへの効果的な対応策は何か？」(A)文化・歴史・観光

活動内容

- ・海外の観光地で地元住民や観光客にオーバーツーリズムのインタビュー調査を行う。
- ・観光地で観光産業に携わる方や自治体を訪問し、観光資源を活用しながらも、地元住民と共存するための課題と対応策を調査し、その方策を探究する。

問い

「京都北部の海岸に漂着するゴミや海洋生物が誤食するゴミを減らすには？」(B)環境・自然

活動内容

- ・海洋ゴミの問題を研究している海外の大学を訪問し、海洋ゴミの量や種類、ゴミが生物に与える影響等について学ぶ。
- ・現地でのボランティア活動を通じてフィールドワークで海洋ゴミの現状を学び、解決に向けた方策を探究する。

問い

「京都のものづくり文化は、世界で活躍する企業にどのような影響を与えているか？」(C)産業・メディア

活動内容

- ・海外で活躍する京都に関連のある企業を訪問し、現地担当者にインタビューして、どのような部分に京都の価値観や技術が生かされているかを調査する。
- ・現地の住民に対してアンケートやヒアリングを行い、京都らしさや文化的要素への評価を分析し、企業の戦略との関係を探る。

問い

「京都で制作される時代劇は、海外でどのように受け入れられ、文化的価値を発信しているのか？」(C)産業・メディア

活動内容

- ・海外の映画祭や配信プラットフォームで、日本の時代劇作品がどのように紹介されているか、時代劇の影響やリメイク事例を調査。
- ・現地の視聴者や映画関係者にインタビューし、時代劇に感じる魅力や文化的背景への関心を分析する。

問い

「京都での大災害発生に対応できる自主防災組織とは？」(D)健康・安全

活動内容

- ・防災先進都市を訪問し、地域住民主体の防災組織の仕組みや活動内容を調査する。
- ・現地の防災訓練やコミュニティ活動に参加し、京都の自主防災組織に応用できる「住民参加型の防災モデル」を探究し、提案する。

問い

「京都から、世界で活躍するサッカー選手を輩出するのに有効なプログラムとは？」(E)未来・挑戦

活動内容

- ・海外のサッカー強豪国で育成クラブやアカデミーを訪問し、選手育成の仕組みやトレーニング方法を調査する。
- ・現地の指導者や選手にインタビューし、技術面だけでなくメンタル・文化・教育面での育成要素を分析し、京都の育成環境に取り入れる方法を考える。

(A)文化・歴史・観光(B)環境・自然(C)産業・メディア(D)健康・安全(E)未来・挑戦から1つ、または**複数**選定して、テーマを定め、京都の地域課題の解決や地域の魅力の再発見に繋がる探究活動が含まれた留学計画。



複数のテーマを選択した探究活動の例

(A)文化・歴史・観光 + (C)産業・メディア

問い

「京都のアニメ文化とアニメ産業は、海外でどのように評価され、発信されているのか？」

活動内容

- ・海外のアニメイベントやポップカルチャーの拠点(例:アニメコンベンション、専門ショップ)を訪問し、京都発のアニメ作品や関連グッズがどのように紹介されているかを調査。現地ファンや販売スタッフにインタビューし、評価されるポイントや文化的背景への関心を分析する。
- ・京都のアニメ制作会社や伝統工芸とコラボする企業を訪問し、海外展開において重視している要素(品質、ストーリーテリング、文化性)をヒアリング。さらに、現地での販売戦略やブランド構築の工夫を探究し、京都ならではの強みを整理する。

STEAMとは…

募集要項P.7

理数(STEM) + 創造性(A)
クリエイティブな発想をもって、問題解決や価値創造にアプローチする教育手法

科学
(Science)

技術
(Technology)

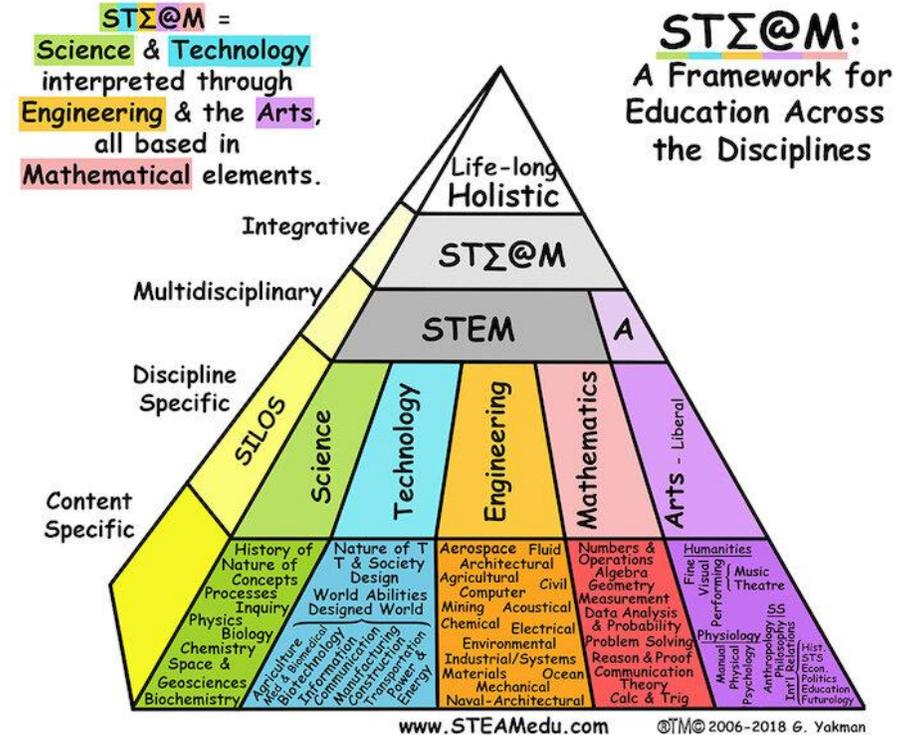
工学
(Engineering)

数学
(Mathematics)



芸術
(Arts-Liberal)

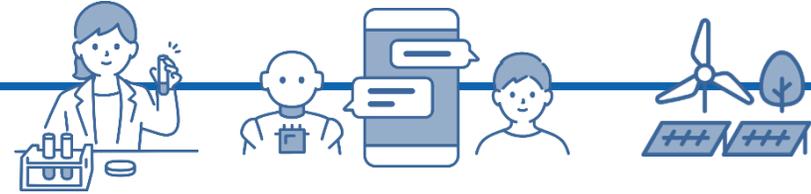
※リベラルアーツ。
文化、生活、経済、法律、
政治、倫理等を含めた
広い範囲で定義



STEAM探究コース

募集要項P.7~P.10

STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)領域における問いを設定した探究活動を含む留学計画や、問いに対してAIやIoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用しながら行う探究活動が含まれ、将来の進路選択に繋がる留学計画。



探究活動の例

問い

「次世代都市、スマートシティ実現のために必要な発想・技術は何か？」

活動内容

- ・企業インターンを行い、スマートシティ先進国の取組みや技術を学ぶ。
- ・最先端のスマートシティ施策が住民の生活にどのように還元されているのか、インタビュー調査を行う。

問い

「AI審判はどのスポーツにも有効か？」

活動内容

- ・同じ競技でも国によって判断基準に差があるか調査し、統一基準を探る。
- ・AI 審判の開発のためにはどのような分野の知識が必要か、また課題は何か、現役のエンジニアと意見交換を行い、理解を深める。

スポーツ・芸術探究コース

募集要項P.7~P.10

実技経験や実績の有無にかかわらず、**スポーツ・芸術分野**における問いを設定し、当該分野の更なる発展に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。

※実技・実績の有無は問わない。



探究活動の例

問い

「偏見・差別撤廃の達成に対して、アートはどのような力を持っているのか？」

活動内容

- ・美術大学のサマーキャンプに参加し、様々な表現手法を学ぶ。
- ・社会的マイノリティーのコミュニティに参加し、アートに関するイベントを通じて人々の意識がどのように変化するのか調査する。

問い

「日本のスポーツ医療の発展に必要なものは何か？」

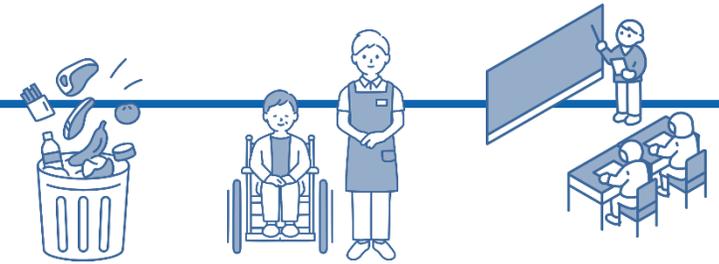
活動内容

- ・現地のユースクラブに所属しながら、トレーニング方法や怪我の予防方法を調査する。
- ・最新のスポーツ医療を提供する病院でボランティアを行い、スタッフインタビュー調査を行う。

社会課題探究コース

募集要項P.7~P.10

世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考えた問いを設定し、課題解決や活性化、SDGs、社会貢献に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。



探究活動の例

問い

「認知症患者の『その人らしさ』を尊重するために地域社会ができる取組みは何か？」

活動内容

- ・最先端の認知症ケアを導入している施設のスタッフや地域住民を対象として、認知症に対する意識調査を行う。
- ・自治体が行っている認知症の予防・ケアの取組みを調査する。

問い

「女性の貧困の連鎖を断つ就労支援を行う人材に必要なスキルは何か？」

活動内容

- ・女性の就労支援を行っているNGO団体でボランティアを行い、どのような支援が行われているか体験する。
- ・農業・被服等の産業別に、支援を行うスタッフにインタビュー調査を行う。

マイ好奇心探究コース

募集要項P.7~P.10

「知りたい」、「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づいた問いを設定し、「未知を既知」にすることや「疑問を解明」することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。



探究活動の例

問い

「ギリシャ神話のように伝承され続けるストーリーをつくる秘訣は何か？」

活動内容

- ・ギリシャではどのように古典文学が教育に取り入れられているのか現地校を視察する。
- ・ギリシャ神話に関連する書籍がどのように子供たちに親しまれているのかを図書館などを訪問調査する。

問い

「なぜ、スタンドアップコメディは政治や宗教、人種等のセンシティブな題材までも笑いに変えることができるのか？」

活動内容

- ・どのように題材を選び、何をポイントに笑いに変えているのか本場アメリカのコメディアンから学ぶ。
- ・台本の有無や話し方のコツなど実際に利用されているコミュニケーション手法を学ぶ。

コースの選び方

募集要項P.7

課題を解決する

未知を既知にする・疑問を解明する

①京の高校生探究コース

京都の地域課題の解決や地域の魅力再発見に繋がる探究活動を含む留学計画

②STEAM探究コース

STEAM領域に関する内容の留学計画や、AIやIoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用する探究活動を含む留学計画
※地域に関連する場合を除く

③スポーツ・芸術探究コース

スポーツ・芸術分野に関する探究活動を含む留学計画
※STEAM領域に関する内容や、AIやIoT・理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用する場合を除く。
※地域に関する場合を除く

④社会課題探究コース

社会課題を自分ごととして考え、課題解決や活性化、社会貢献に寄与する探究活動を含む留学計画
※地域に関連する場合を除く

⑤マイ好奇心探究コース

「知りたい」「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づき、未知を既知にする、又は疑問を解明する探究活動を含む留学計画
※地域に関連する場合を除く

京の高校生探究コースのみ

志や想いを軸に最大**6**名までの
チームを組み、地域の課題解決や
地域貢献につながるテーマを海外
で探究

チーム応募が可能

併願可能

「京の高校生「海外探Q留学」応援事業

- ・京の高校生探究コース
- ・STEAM探究コース
- ・スポーツ・芸術探究コース
- ・マイ好奇心探究コース
- ・社会課題探究コース



「トビタテ！留学JAPAN」（全国募集）

- ・STEAM探究コース
- ・スポーツ・芸術探究コース
- ・マイ好奇心探究コース
- ・社会課題探究コース



ただし、本事業と両方で採用されることはありません。

4

要件 (派遣留学生・留学計画・在籍高校)

京の高校生「海外探Q留学」応援事業2026年度 募集要項

[R8京の高校生「海外探留学」募集要項.pdf](#)





派遣留学生の要件

募集要項P.14~15

1

日本国籍を有する者又は応募時まで日本への永住が許可されている者

2

機構及び本協議会が主催する事前・事後研修、事前・事後オリエンテーション、壮行会・報告会に参加する意思を表明した者、また、機構及び本協議会が主催する派遣留学生ネットワーク(留学機運醸成のための活動、支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に参加する意思を表明した者

3

在籍高校等において、卒業を目的とした課程に在籍する者

4

在籍高校等が派遣を許可し、受入先機関が受入れを許可する者

5

機構が実施する国内の奨学金「第二種奨学金(予約採用)」に掲げる家計基準を満たす者

※ただし、家計基準を超える場合であっても応募可能。支援予定人数全体の1割程度を上限に採用。

※生計維持者(原則として父母2名。ただし、生計維持者が1名になる事例に該当する場合は父、母又は父母に代わって生計を維持している主たる人のいずれか1名。)の収入・所得金額に基づいて判定してください。

※市町村民税を納税している自治体で発行される2024年1月~12月の所得及びそれに基づき決定する2025年度(令和7年度(令和6年分))課税証明書(自治体によっては「所得証明書」)の記載内容に基づき、家計基準を満たすか超えるかを在籍高校等が確認してください。





派遣留学生の要件

募集要項P.14~15

6

留学に必要な査証を確実に取得し得る者

7

留学終了後、在籍高校等に戻り学業を継続する者又は卒業を目指す者

8

2026年4月1日時点の年齢が30歳以下である者

9

留学中に行うインターンシップ等の報酬や他団体等から留学のための給付型奨学金を受ける場合は、その総額が、本事業による奨学金の総額(留学準備金は含まない)を超えない者

※他の奨学金支給団体側が本事業の奨学金等との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認してください。

※文部科学省が実施する「初等中等教育段階からの国際交流促進事業(国費高校生留学促進事業)」の留学支援金との併給不可。



10

過去に、「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム～」(【高校生等対象】及び【拠点形成支援事業】)又は「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～」(以下「旧制度」という。)の派遣留学生として採用されていない者

※過去に採用された後、本人の責によらず留学開始前に辞退した者は、要件を満たすものとみなす。

※旧制度の派遣留学生:第1期～第7期の派遣留学生、地域人材コース高校生等枠の第9期～第11期の派遣留学生



必ず募集要項で詳細を確認してください。



留学計画の要件

募集要項P.18

1

留学先国・地域における留学期間が2026年7月10日(金)から2027年1月15日(金)までの間である計画

※「留学開始日」とは、受入先機関で活動を開始する日です。日本出発日、現地到着日及び滞在開始日ではありません。

※留学開始日が2026年7月10日(金)より前の計画は支援対象外



2

留学先国・地域における留学期間が14日以上93日以内の計画

※留学終了後、10日以内に帰国する必要があります。



3

受入先機関からの受入許可を留学開始前までに得ることができる計画

※受入先機関とは、諸外国等に所在する法人や団体等で、派遣留学生が実際に学修や探究活動を行う機関です。個人による受入れは認められません。受入先機関がなく、受入れの証明や活動を修了したことの証明ができない計画は支援の対象外です。

※受入先機関が複数ある場合、各受入先機関での活動開始前に受入許可を得る必要があります。

4

在籍高校等が、教育上有益な学修活動と認める計画

※語学学習のみを行う計画は、支援の対象外です。(ただし、語学学習が留学全体の準備過程又は補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象となります。)



留学計画の要件

募集要項P.18

5

留学の目的に沿った探究活動が含まれている計画

6

アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動が含まれている計画

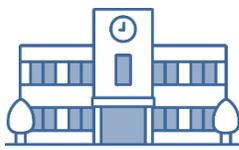
7

受入先機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画

※応募時点で受入先機関の所在地が「レベル2」以上であっても、選考に差し支えありません。ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル2」以上となった場合は、原則、奨学金の支給対象外となります。



必ず募集要項で詳細を確認してください。



在籍高校等の要件

募集要項P.20

1

留学中の派遣留学生の学修活動状況を適切に管理する体制を有すること

2

留学中の派遣留学生に対する適切な危機管理体制を有すること

※文部科学省が定める「高等学校等における海外留学に関する危機管理ガイドライン」に記載のある事項について対応できる体制を整備すること

※留学中及び留学の前後において、本事業の運営等に影響を与える可能性がある事態が生じた場合に、本協議会、派遣留学生本人及びその保護者との連絡、状況の把握及び収拾に努める体制を整備してください。

3

派遣留学生の支援に係る事務手続きを行う体制を有すること

※本事業の事務手続きを遅滞なく適切に行う体制を整備すること



在籍高校等の役割について

本事業は、**応募～採用後の全手続きについて、在籍高校等を通して行います。**応募者がいる高校等は、上記の体制を整備すると共に、募集要項をはじめ、機構が作成する各手引きに記載の事項について理解した上で手続きを行う必要があります。

また、派遣留学生が在籍高校等を卒業した後も、本事業による支援が完了するまで上記の体制を有する必要があります。

目次

京の高校生「海外探Q留学」応援事業概要等

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募・選考及び留学計画について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 お問い合わせ先
- 4 リンク集

1

選考の流れと応募方法

京の高校生「海外探Q留学」応援事業2026 年度 募集要項

[R8京の高校生「海外探留学」募集要項.pdf](#)



選考の流れ

募集要項P.22～23

第一日程

対象 **新高校2年生・新高校3年生**

書面審査(一次審査)通過者を対象に、面接審査(二次審査)を実施



(チーム応募の場合は、応募者全員に面接審査を実施)

第二日程

対象 **新高校1年生**(チーム応募のメンバーに新1年生を含む場合は第二日程に応募してください。)

応募者全員に書面審査と面接審査を実施



面接審査は「個人面接」です。詳細は、第一日程の書面審査通過者と第二日程応募者に通知します。

募集スケジュール【第一日程】

募集要項P.24

第一日程

対象

新高校2年生・新高校3年生

応募者から在籍高校等への応募申請提出期間	在籍高校等が指定する期間
在籍高校等から協議会への応募申請開始時期	2026年1月29日(木)
在籍高校等から協議会への応募申請期限	2026年3月27日(金)
書面審査結果の通知	2026年4月17日(金)
面接審査	4月25日(土) 4月26日(日)
採否結果通知	2026年5月下旬予定
採用者の手続き	採用決定後に詳細を通知します。
新・日本代表プログラム壮行会(参加任意) ※機構主催	<東京>6月14日(日)午前 <大阪>6月20日(土)午前
新・日本代表プログラム事前研修(参加必須) ※機構主催	<東京>6月14日(日)午後 <大阪>6月20日(土)午後 / 6月21日(日)午後
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 壮行会・事前オリエンテーション(参加必須)	6月13日(土)
留学期間	2026年7月10日(金)～2027年1月15日(金)まで
新・日本代表プログラム事後研修(参加必須) ※機構主催	2026年秋以降順次
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 事後オリエンテーション(参加必須)	2027年1月下旬予定
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 報告会(参加必須)	2027年2月予定

募集スケジュール【第二日程】

募集要項P.24

第二日程

対象

新高校1年生

応募者から在籍高校等への応募申請提出期間	入学予定の高校等が指定する期間
在籍高校等から協議会への応募申請開始時期	2026年4月10日(金)
在籍高校等から協議会への応募申請期限	2026年4月21日(火)
総合審査	5月10日(日)
採否結果通知	2026年5月下旬予定
採用者の手続き	採用決定後に詳細を通知します。
新・日本代表プログラム壮行会(参加任意) ※機構主催	<東京> 6月14日(日)午前 <大阪> 6月20日(土)午前
新・日本代表プログラム事前研修(参加必須) ※機構主催	<東京> 6月14日(日)午後 <大阪> 6月20日(土)午後 / 6月21日(日)午後
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 壮行会・事前オリエンテーション(参加必須)	6月13日(土)
留学期間	2026年7月10日(金)～2027年1月15日(金)まで
新・日本代表プログラム事後研修(参加必須) ※機構主催	2026年秋以降順次
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 事後オリエンテーション(参加必須)	2027年1月下旬予定
【京の高校生「海外探Q留学」応援事業】 報告会(参加必須)	2027年2月予定

募集スケジュール: 新高校1年生の注意事項

募集要項P.24

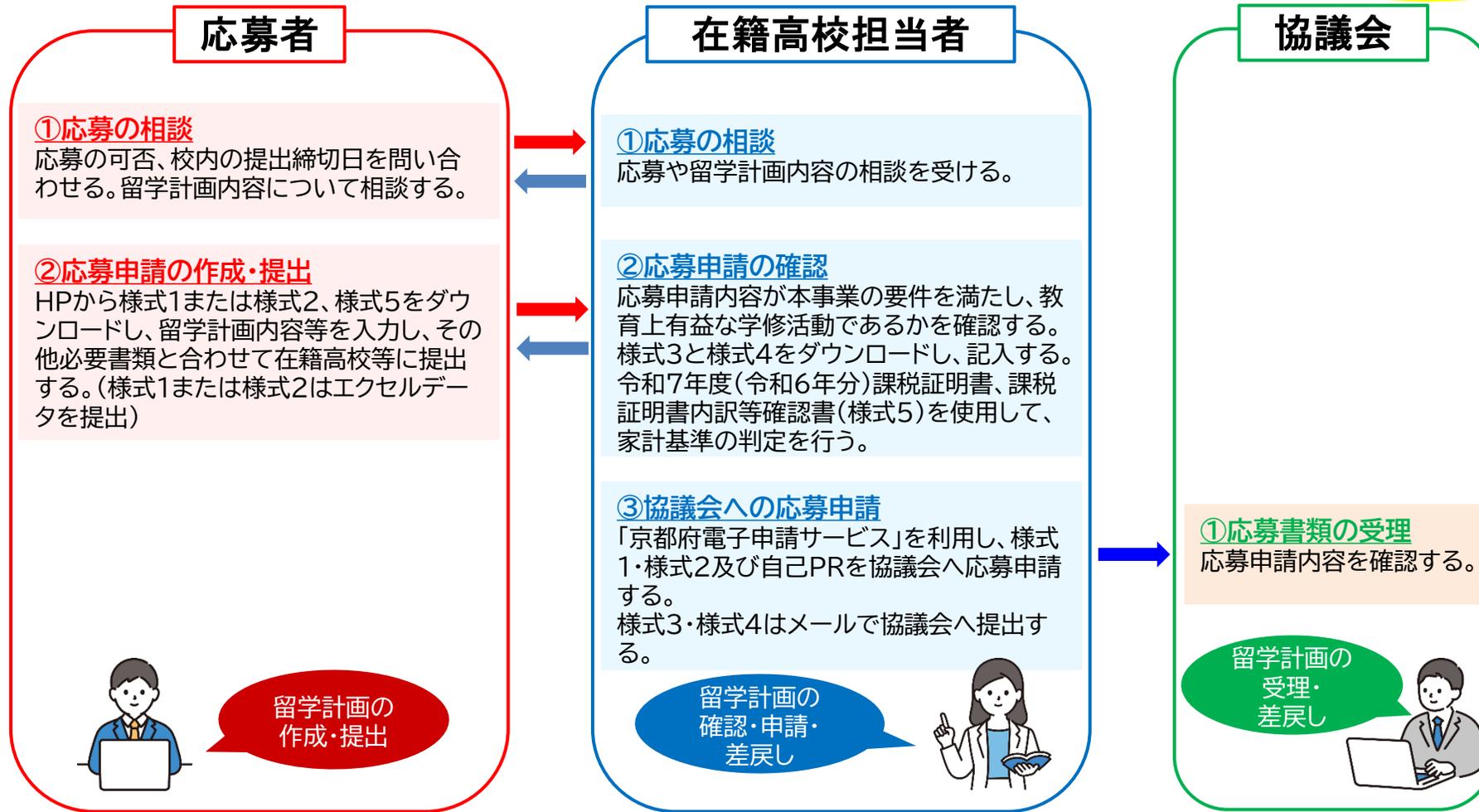
新高校1年生のみなさんへの注意事項

- 「第二日程」に応募してください(第一日程への応募不可)。
- 応募は2026年4月以降に在籍する高校等を通して行います。
- 応募を希望する場合は、**応募の可否を、入学予定の高校等に必ず確認**してください。
「第二日程」は応募申請期間が短いため、**応募の可否を入学予定の高校等に必ず確認**してください。

第一日程と第二日程の比較	第一日程	第二日程
在籍高校等から協議会への応募申請開始時期	2025年1月29日(木)	2026年4月10日(金)
在籍高校等から協議会への応募申請期限	2026年3月27日(金)	2026年4月21日(火)
面接審査	2026年4月 ※書面審査通過者のみ実施	2026年5月 ※応募者全員に実施
採否結果通知	2026年5月下旬予定	
支援予定人数	70人 (京の高校生56人 / STEAM・スポーツ芸術・ 社会課題・マイ好奇心14人)	30人 (京の高校生24人 / STEAM・スポーツ芸術・ 社会課題・マイ好奇心6人)
応募者の学年(2026年4月時点)	新高校2・3年生	新高校1年生

応募申請の流れ

募集要項P.20



⚠ 「第一日程」と「第二日程」では、以下の時期が異なるため、注意してください。

- 応募申請受付開始時期
- 応募申請期限

在籍高校等へ提出するもの【応募者】

提出対象者

原則 応募者の**生計維持者2名(父母)**

※父母がいる場合は、原則として父母2名が生計維持者となります。



例外 応募者の**生計維持者1名**

※生計維持者が1名(父母のいずれかや、父母に代わって生計を維持している主たる人)となる場合については、機構のホームページに掲載している事例及び「生計維持者に係るQ&A(予約採用)」を参照してください。



参考:「[生計維持者について](#)」(日本学生支援機構ホームページ)



提出書類

市町村民税を納税している自治体が発行する、**令和7年度(令和6年分)課税証明書、課税証明書内訳等確認書(様式5)**

※自治体によって「所得証明書」等、名称が異なります。

※生計維持者の両名又はいずれかが海外に居住しているため提出できない場合は、令和6年1月～12月の給与明細のコピー等、代替の書類を提出してください。

提出先

応募者の**在籍高校等**

※**在籍高校等**が、応募申請時に応募者の家計基準を入力する必要があります。

事前に判定ができるよう、**必ず**応募申請期限より前に在籍高校等に提出してください。



家計基準の判定方法

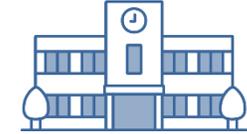
募集要項P.16~17

家計基準の判定方法【在籍高校等】

判定者

応募者の**在籍高校等**

※応募者やその保護者が判定することは認められません。



使用するもの

- 「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」
- 「京都府家計基準判定表(募集要項P.17)」
- 応募を希望する生徒等の生計維持者の2025年度(令和7年度(令和6年分))課税証明書
- 課税証明書内訳等確認書(様式5)

※1 本事業の「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」における判定結果が「家計基準内」であっても、「第二種奨学金(予約採用)」の選考結果は異なる可能性がありますのでご了承ください。

※2 課税証明書の様式は自治体ごとに異なるため、機構及び本協議会は課税証明書の見方に関する質問には回答できません。発行元の各自治体にお問い合わせください。

※3 「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」は、指定のURLから在籍高校等がダウンロードしてください。生計維持者の両名又はいずれかが海外に居住している場合の判定ツールも同様です。なお、第8期～第10期の判定ツールを使用することは認められません。

※4 「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」は新・日本代表プログラム2026年度第11期【高校生等対象】と2026年度第11期【拠点形成支援事業】京の高校生「海外探Q留学」応援事業と共通のツールです。

家計基準の判定方法【在籍高校等】

判定方法

1. 「機構家計基準」

- ①「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」の「入力例」を参照しながら、「入力シート」に、課税証明書及び課税証明書内訳等確認書(様式5)の記載内容を入力する。
- ②入力後、判定結果を確認する。

2. 「府家計基準」

- ①「京都府家計基準判定表」を用いて、基準額を確認する。

判定結果

1. 「機構家計基準」

「第二種奨学金の家計基準に適格」



家計基準内

「家計基準不適格」



家計基準外

2. 「府家計基準」

都道府県民税所得割額・市町村民税
所得税割額の合算額が基準未滿



採用優先基準内

都道府県民税所得割額・市町村民税
所得税割額の合算額が基準未滿



採用優先基準外

※応募申請後、判定結果を変更することはできません。

審査の観点

募集要項P.23

計画(書面審査)

- 留学の目的や学びたいことが明確であるか、応募理由が明確であるか
- 留学の目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を自分の将来にどのように活かすか、社会にどのような形で還元しようと考えているか

人物(書面審査・面接審査)

- 求める人材像で示したような人材であるか

情熱

探究心

独自性

全体を通して、ストーリーとして**自分自身の言葉**で伝えることができるか

2

留学計画の注意点

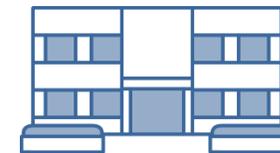
京の高校生「海外探Q留学」応援事業2026年度 募集要項

[R8京の高校生「海外探留学」募集要項.pdf](#)



受入先機関とは

諸外国等に所在する法人や団体等で、
派遣留学生が実際に学修や探究活動を行う機関で、
派遣留学生の受入れの証明や、活動修了の証明が可能な機関



以下は受入先機関として認められません。



- 日本に所在する法人・団体等
※日本に所在する法人・団体等の海外事務所は認められます。
- 滞在先(ホームステイ先、寮、ホテル等)
- 留学あっせん業者(留学エージェント、旅行代理店、現地ツアー会社等)
※留学あっせん業者が受入先機関として認められるのは、留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものである場合のみです。
- 個人(親戚・知り合い、教師等)
※ただし、個人が経営する事業に関する活動を行う場合は、その法人・団体等が受入先機関として認められます。

受入証明及び活動修了の証明

奨学金の支給申請には、**受入先機関の受入証明及び活動を修了したことの証明**が必要です。

修了証明書根拠資料(例)

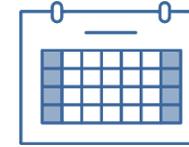
- ・原則、受入先機関が発行した書類であること。
- ・次の項目を網羅していること。

- 発行日
- 派遣留学生氏名
- 留学期間
- 受入先機関名

※発行元・受入又は活動を修了したことがわかること



留学期間(=活動期間)とは



受入先機関での実際の活動の開始日から終了日までの期間



以下の期間は、受入先機関での活動を行わない場合は留学期間に含まれません。

- 渡航にかかる期間
- 帰国にかかる期間
- 他の国・地域への移動期間



受入先機関が証明する受入れの期間と一致する必要があります。

受入先機関が発行する修了証明書等の書面で派遣留学生の受入れを証明できない日程は留学期間に含まれません。

留学開始日



受入先機関で活動を開始する日。活動開始日。



日本出発日、現地到着日、滞在開始日

留学終了日



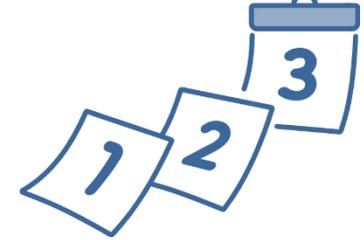
受入先機関で活動を終了する日。活動終了日。



現地出発日、日本到着日、滞在終了日

留学期間(=活動期間)とは

活動を行わない日(日本出国日、現地入国日、現地出国日、日本入国日、2カ国目への移動にかかる日数など)を除いて14日以上93日以内であることを確認してください。



- 8月31日(月)から11日(金)までの12日間は語学学校に通い、12日(土)と13日(日)の2日間はボランティア団体の活動に参加する。



- 8月1日に入国しホームステイを開始する。翌日8月2日から14日まで13日間活動を行う。
→留学期間は8月2日~14日の13日間のため、支援対象外。



- 8月30日(日)に入国し、翌日の8月31日(月)から11日(金)までの12日間は語学学校に通う。12日(土)は公園でのインタビューや博物館の見学を行うが、受入先機関はない。13日(日)に出国する。
→留学期間は8月31日~11日の12日間のため、支援対象外。

留学期間について

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 日本出国日
7 現地到着日	8	9	10	11 ※	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 現地出国日
28 日本到着日	29	30	31			

語学学校の受入期間	8日~19日(12日間)	} 留学期間(活動期間) 8日~27日(20日間) ※それぞれの受入先機関の活動日数の合計24日間 ではありません。
NPO団体でのインターン受入期間	18日~27日(10日間)	
博物館での調査受入期間	22日~23日(2日間)	

※語学学習のみを行う計画は、支援の対象外です。ただし、語学学習が留学全体の準備過程又は補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象となります。

留学期間について

募集要項P.18~P.19

日		水	木	金	土	
日本出国日	1	2	3	4	5	6
現地到着日	語学学校の受入期間					
7	8	9	10	11	12	13
語学学校の受入期間						
14	15	16	17	18	19	20
語学学校の受入期間						
21	22	23	24	25	26	27
語学学校の受入期間						
28	29	30	31	1	2	3
NPO団体でのインターン受入期間			現地出国日		日本到着日	

- 語学学校の受入期間 1日~26日(26日間)
- NPO団体でのインターン受入期間 30日~1日(3日間)

留学期間(活動期間)
1日~翌月1日(29日間)
 ※27日~29日の3日間は活動を行っていないため、32日間ではなく、29日間になります。

外務省 海外安全ホームページ

留学開始時点または留学中に受入先機関の所在地(都市レベル)が「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」

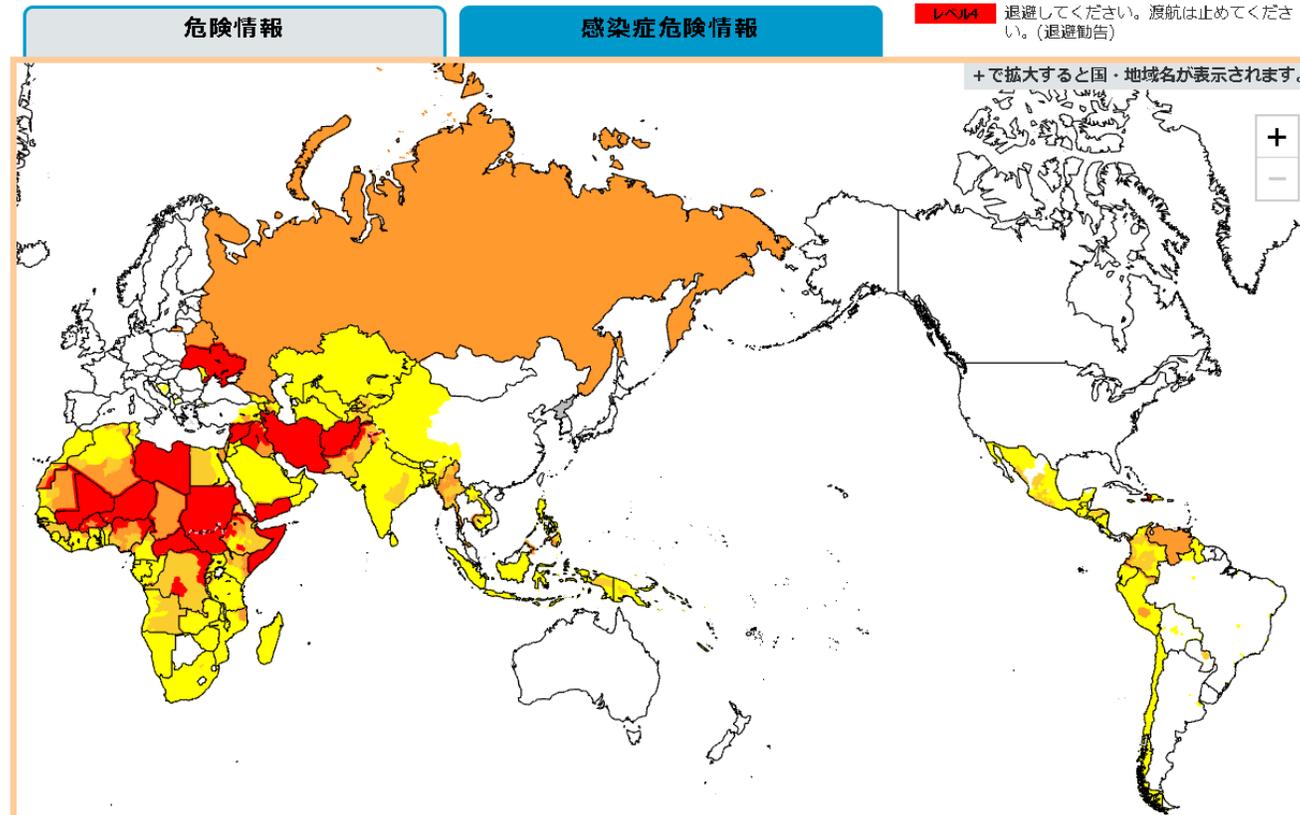
以上に該当する場合、奨学金を支給することはできません。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



確認したい国・地域をクリックしてください。

- レベル1 十分注意してください。
- レベル2 不要不急の渡航は止めてください。
- レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)
- レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)



3

留学計画の作り方

留学計画の作り方

STEP1

なぜ留学したいのかを明確にする

なぜその国・地域に？何を探究したい？何を経験したい？
なぜそのことに興味を持つようになった？

過去・現在

STEP2

ゴールを設定する

大きなゴール(将来の夢、社会への貢献・還元)
小さなゴール(留学で実現したいこと、帰国後になりたい姿・状態など)

将来

STEP3

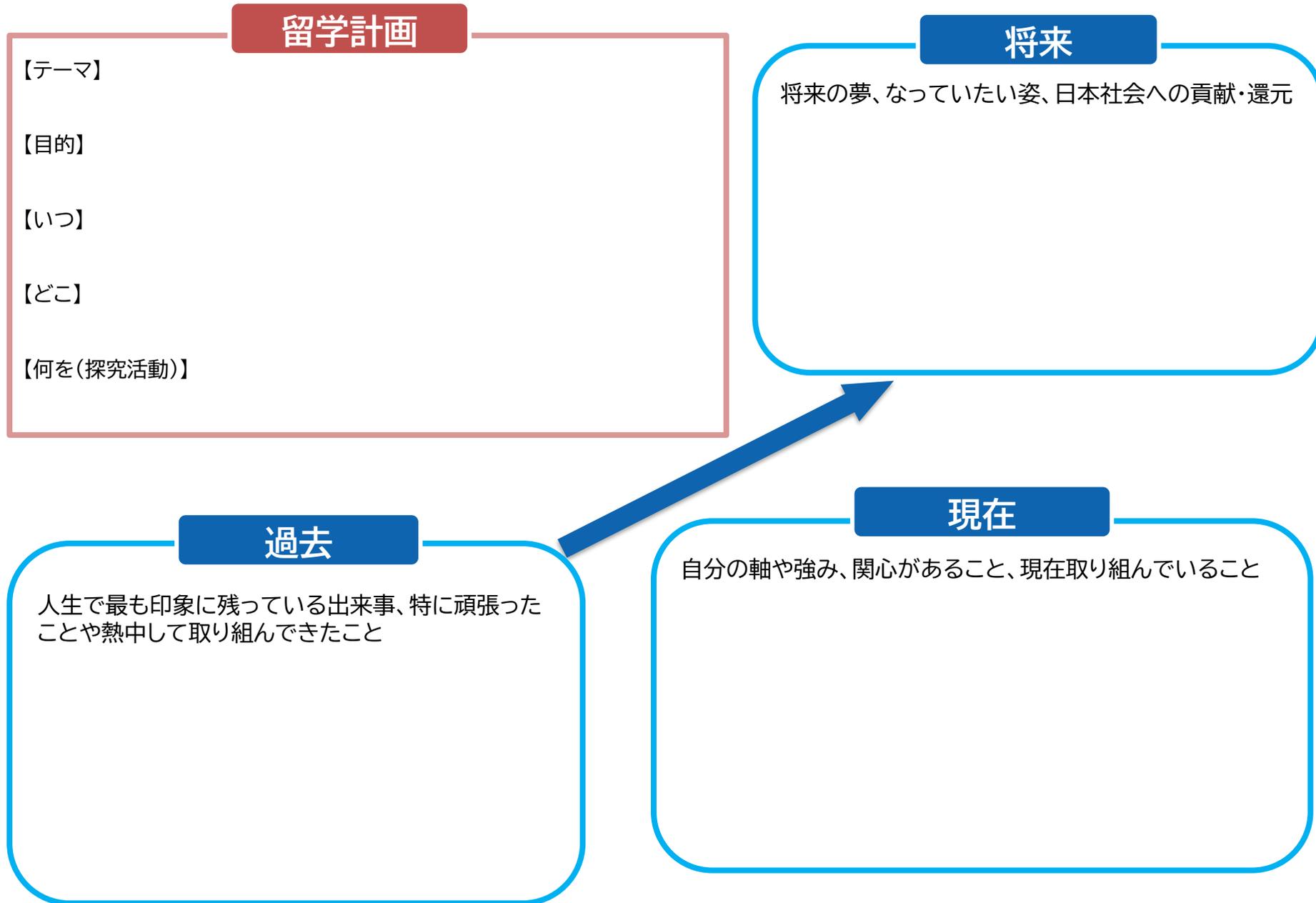
そのために何をすべきなのかを決める

留学先での探究活動、経験したいこと
アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動

留学



留学計画の作り方



留学計画の作り方

留学計画書

「記入例」で、各項目の注意事項をしていますので、確認してください。

記入例

※日数は初日も含めて計算してください。
 ※受入先機関が複数あり、活動を行わない日がある場合は、その日数を除いてください。
 (例)留学期間全体:8/1-9/14(45日間)
 ・1か所目:8/1-9/4(35日間) ※9/5-9/6 は移動日等、活動がない。
 ・2か所目:9/7-9/14(8日間)
 ⇒留学期間(日数)は、9/5-9/6の2日間を除く、43日間

①留学開始日 (1か所目の受入先機関の活動開始日)	2026	年	7	月	20	日
②留学終了日 (最後の受入先機関の活動終了日)	2026	年	8	月	14	日
③留学期間(日数)	26	日間	④ロング該当	該当しない		

①留学開始日: 1か所目の受入先機関での活動開始日を記入してください。渡航日ではありません。
 ②留学終了日: 受入先機関が1つの場合は1か所目の、2つの場合は2か所目の、3つの場合は3か所目の活動終了日を記入してください。帰国日ではありません。
 ③留学日数: 1か所目の受入先機関の活動開始日～最後の受入先機関の終了日の日数を記入してください。複数の受入先機関に連続して行く場合で、間に活動を行わない日(例:移動日)がある時は、その日数を除いてください。
 ④ロング該当: ③の留学期間(日数)が125日以上ある場合は「該当する」を選択してください。

■1か所目(必須)

1か所目	①国・地域	735@スウェーデン	②都市名	ストックホルム							
	③受入先機関の種別	02 大学・研究室									
	④受入先機関名	英語表記	●● University School of Music								
		日本語表記	●●音楽大学								
	⑤活動開始日	西暦	2026	年	7	月	20	日	⑦活動日数	12	日間
	⑥活動終了日	西暦	2026	年	7	月	31	日			

③受入先機関の種別: 近いと考える種別を選択してください。リストにない場合は、「13.その他」を選択し、詳細を記入してください。
 ⑤活動開始日: 受入先機関での活動開始日を記入してください。渡航日ではありません。

自分にあった留学プログラムを活用しよう

1

留学あっせん業者が提供する留学プログラムを活用する

※留学あっせん業者:留学手続き代行・留学先あっせん・滞在中のサポートなどを行う業者・団体

(例)留学エージェント、旅行代理店

2

自ら受入先機関を探し、留学プログラムを手配する



在籍高校等が教育上有益な学修と認めるプログラムであれば活用することが可能です。

ただし、本事業は生徒等が自ら立案・計画した留学計画を支援するものです。

既存のプログラムの内容をそのまま留学計画とするのではなく、生徒等が自ら立案・計画する活動を加え、独自性のある留学計画を作成してください。

留学あっせん業者の利用について

募集要項P.19

- 留学あっせん業者が提供する留学プログラムを利用する場合であっても、**本事業の留学計画の要件を必ず満たす必要**があります。
- 本協議会及び機構では、留学あっせん業者と応募者を仲介することはしていません。
- **本協議会及び機構が留学あっせん業者や当該団体が持つ留学プログラムを公認・認定することはありません。**
※留学あっせん業者がHP等で「トビタテ！に利用できるプログラム」と銘打っている場合がありますが、本協議会及び機構が認定しているプログラムは一切ありません。本事業の留学計画の要件を満たしていない可能性もありますので、注意してください。
- 留学あっせん業者と応募者との間でトラブルが発生した場合でも、本協議会及び機構は責を負いません。
<トラブルの例>
 - 業者の手配ミスにより、受入先機関での活動ができないことが渡航後に発覚した。
 - 「トビタテ！に利用できる」と記載されていた14日間のプログラムに申し込んだが、渡航と帰国にかかる日を除いた活動期間が12日間のため、「留学計画の要件」を満たさないことが発覚した。

参考：海外留学情報サイト(日本学生支援機構)

「留学あっせん業者の利用について」

<https://ryugaku.jasso.go.jp/overseainfo/basic/agency/>

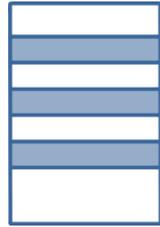
※留学あっせん業者の利用を検討している場合は、上記サイトを参考にしてください。



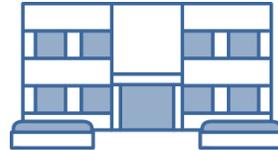


留学計画に、受入先機関として「留学あっせん業者」を記載しないでください。

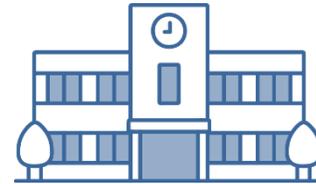
※留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものを除く。



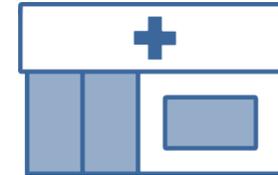
現地のツアー会社A



B団体



C小学校



D病院

現地のツアー会社Aが催行する教育支援ボランティアプログラムに参加し、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



B団体・C小学校・D病院が受入先機関

例外

現地のツアー会社Aで観光業に関するインターンを行い、その活動の一環として、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



現地のツアー会社Aが受入先機関

留学計画の変更

採用後の留学計画の変更

採用後、留学計画(留学期間、受入先機関、国・地域等)に変更が生じた場合は、留学計画の**変更申請**の手続きを行う必要があります。
計画変更の内容によっては選考委員による**再審査**を行います。

注意事項

- 再審査の結果、変更が承認されない場合や、奨学金の支給を終了する場合があります。
- 再審査には回数の制限(原則2回)があります。
- 応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。
- 変更申請手続きの詳細については、採否結果通知後に公開する「事務手続きの手引き」を確認してください。
- **採用決定後、留学計画の変更による奨学金等の支給額の増額は行いません。**

※採用後、応募時の留学計画から「奨学金月額」、「奨学金支給対象月数」および「留学準備金金額」を機構が算出し、**支給する留学準備金・奨学金の上限額**を通知します。

(参考)採用後の事務手続き

事務手続きの手引

留学準備金・奨学金は、自動的に支給されません。

採用後は、**第1期の「事務手続きの手引き」**(採否結果通知後公開予定)に添って、留学準備金・奨学金を受給するために必要な手続きを行っていただきます。

手続きは在籍高校等を通じて行いますが、採用された生徒が主体的に手続きを進めるよう、ご指導ください。



目次

京の高校生「海外探Q留学」応援事業概要等

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募・選考及び留学計画について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 お問い合わせ先
- 4 リンク集

応募への準備まとめ:在籍高校等教職員のみなさま

資料

募集要項・FAQ(教育共創室HP上)

HP
(随時確認)

京の高校生「海外探Q留学」応援事業トップページ

https://www.kyoto-be.ne.jp/kyoikukyoso/cms/?page_id=523



応募者との
連携

応募を希望する生徒等がいる場合は、事務手続きや留学計画の作成のための相談等、連携していただきますようお願いいたします。



本制度は、在籍高校等が教育上有益な学修活動と認める留学計画を支援します。
応募から採用後の事務手続きは、全て在籍高校等を通じて行います。
お手数をおかけして恐縮ですが、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

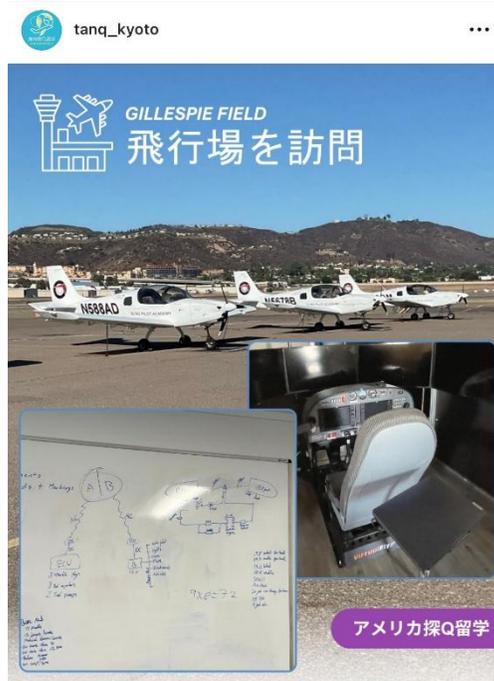
京の高校生「海外探Q留学」応援事業 公式SNSのご案内

Instagram



TANQ_KYOTO

YouTube



いいね!: 910no_a、他
tanq_kyoto 南陽高校Tさんの投稿です。

8月17日(日)にサンディエゴの郊外にあるギレスピーフィールドにあるフライトアカデミー(教習所)の「S社」にて見学をさせていただきました。
同社様のご好意により駐機場にも見学させていただきました。
この見学を通して、航空業界で働く人たちのことについてよくわかりました。



いいね!: 910no_a、他
tanq_kyoto 菟道高校Mさんの投稿です。

病院へ訪問し、実際に働いている医者や看護師、さらに患者にもたくさん話しかけ、現地に住んでいるからこそかえる医療に対する問題や、医療制度、医療技術について学ぶ事ができました。
事前に用意していた質問ノートを活用し、より多くの人の意見を聞く事ができました。
手術室や救急エリア、ICUなど、普段入ることのできないところへ行け

トビタテ公式SNSのご案内



Instagram



X



Facebook



note



留学大図鑑

留学大図鑑

トビタテに採用された先輩の留学体験談や、後輩へのアドバイスなどを掲載しています。留学計画の作成にぜひ活用してください。

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/zukan/>



The screenshot shows the website's navigation and search interface. At the top, there are logos for 'トビタテ! 留学JAPAN' and '文部科学省'. Below that are menu items: 'トビタテとは?', '新・日本代表プログラム', and '寄附・ご支援'. A main navigation bar lists categories: '高校生の留学', '大学生の留学', '海外進学', '保護者の皆様', '教職員の皆様', and '自治体の皆様'. The main banner features the text '新種のリュウガク。ふえます。' (New kind of butterfly. It grows.) and '留学大図鑑' (Study Guide). Below the banner, it states '2175人の留学体験談をもとに、計画の立て方や課題の解決方法を検索できる!' (You can search for planning methods and problem-solving solutions based on 2175 study experience stories!). There are also links for '初めての方へ', '執筆者向け情報更新ログイン', and 'Instagramライブ随時開催!'. A search bar is present with the text '国名や目的などで検索' and a '検索' button. Below the search bar, there are tags for various study types: 'インターン', 'ドイツ', '研究留学', 'アメリカ', '短期留学', '交換留学', 'タイ', '研究', 'インターンシップ', 'ボランティア', '英語', '教育', 'ホームステイ', '教育', '農業', 'IT', '休学', 'スポーツ', '国際協力', '芸術', '医療', '宇宙', '福祉', '野球', 'ファッション'. The main content area is divided into two sections: '先輩の留学計画を探す' (Find先輩's study plans) and 'お悩み解決法を探す' (Find solutions to your problems). The '先輩の留学計画を探す' section has two sub-sections: '留学エリアから探す' (Search by study area) with a world map and buttons for 'ヨーロッパ', '北米', '中近東', 'アジア', 'アフリカ', 'オセアニア', and '中南米'; and 'テーマ・分野から探す' (Search by theme/field) with buttons for '高校生', '短期留学', '中長期留学', '高校進学', '大学生', '大学進学', and '大学院進学'. The 'お悩み解決法を探す' section has a sub-section '先輩たちの留学お悩み回答集' (先輩's study problem-solving answer collection) with buttons for '語学力', '費用', '単位・留年', '周囲の説得', '留学先探し', and '住まい探し'. To the right of the screenshot is an illustration of a person sitting at a laptop with a lightbulb above their head, symbolizing an idea or solution.

トビタテ公式YouTubeのご案内



YouTube



留学に「興味がある!」「してみたい!」「楽しそう!」と思う方へ留学経験のある先輩達に“留学”に関するインタビューに答えていただいたり、留学に関する情報を発信しています!

『うちの子、トビタテの奨学金で留学しました』 2分半版

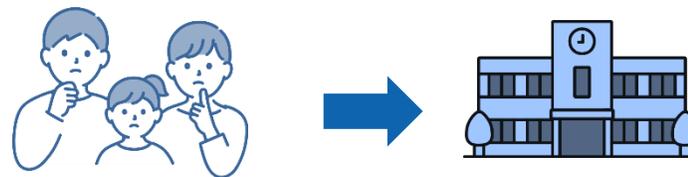


『中高生が語る、留学のリアル』 なんで留学しないの? 1分半版



応募者及び保護者のお問い合わせ先

在籍高校等の担当者



※応募者及び保護者の方は、在籍高校等の担当者を通じてお問い合わせください。

下記の問い合わせフォームは在籍高校等の担当者専用です。

※応募にあたり、在籍高校等ごとのルールがあることがあります。

事務局は、応募者及び保護者の方からの問い合わせには、原則回答いたしません。

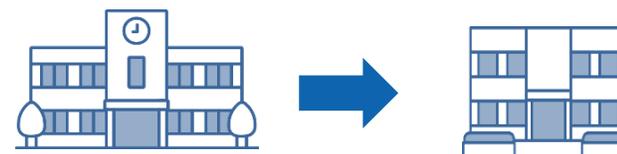
在籍高校等からのお問い合わせ先

京の高校生「海外探Q留学」推進協議会事務局

(京都府教育庁指導部高校教育課教育共創室内)

【電話】075-414-5907

【対応時間】平日8:30-17:15(12:00-13:00を除く)



リンク集

- [京の高校生「海外探Q留学」応援事業\(第1期\)2026 年度派遣留学生募集要項](#)
- [京の高校生「海外探Q留学」応援事業トップページ](#)
- [京の高校生「海外探Q留学」応援事業FAQ\(よくあるご質問\)](#)
- [トビタテ！留学JAPAN拠点形成支援事業FAQ \(トビタテ！留学JAPANホームページ\)](#)